公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	び〜す		
○保護者評価実施期間	2025年3月3日		～ 2025年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2025年3月15日		～ 2025年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人ひとりに合わせた多様なプログラムを提供し、柔軟に対応できることです。子どもの状態やペースに寄り添い、最適な支援が行えるよう努めています。	複数の職員が連携して子どもの様子を観察し、支援方法を随時相談・見直すことで、質の高いサポートを実現しています。	子ども一人ひとりの興味や関心、課題に合わせた療育グッズ等をさらに充実させていきたいと思っています。また職員のスキルアップにも努めています。
2	定期的なアセスメントと保護者のニード・ホープに寄り添い、現状に合った適切な支援内容となるよう努めています。	アセスメントをしっかりとることで、得意不得意を明確にし、一人ひとりにあった支援内容を提供します。	複数の職員が連携して子どもの様子を観察し、支援方法を随時相談・見直すことで、質の高いサポートを実現しています。
3	子どもおよび保護者の方から非常に高い満足度の評価をいただいています。	お子さんの心の声に耳を傾けることを第一に考え、本来持っている力を活かし、個々のペースを大切にするという考えをすべての職員が意識して支援を行っています。	法人の行動規範を基本とし、職員全体で共有することで保護者に寄り添った支援となるよう努めています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎による通所のお子様が多く、保護者とのコミュニケーションが不足することを敬遠したいと考えています。	送迎スタッフの対応となるため、時間的にも十分に様子をお伝えすることが難しく、文字での表現となっているため、面談等を随時設け、保護者が気軽に話せる環境を常に意識しています。	連絡帳のペーパーレス化の実施に向け準備を行っていますが、さらに課題が増さないよう工夫していきます。
2			
3			